

平成  
28  
年度

日田市埋蔵文化財年報

平成28年度（2016年度）

# 日田市埋蔵文化財年報



日田市教育委員会

2017 日田市教育委員会

# 発刊にあたって

平成 28 年度に実施した事業では史跡に関する取り組みを多数行いました。なかでも、4月に発生した「熊本地震」で被災した文化財の復興の取り組みでは、県指定史跡『永山城跡』の石垣が崩落したことから、復旧に向けた方針決定や設計などを行いました。そのほか、国指定史跡『廣瀬淡窓旧宅及び墓』の整備活用基本計画を策定し、国指定史跡『咸宜園跡』では史跡地の公有化、国指定史跡『ガランドヤ古墳』では整備報告書の作成と用地公有化の取り組みを行いました。

また埋蔵文化財調査は、開発に伴う照会件数と予備調査件数は例年並みであるものの、発掘調査件数は大幅に少なく、重要文化財『草野家住宅』修理に伴う調査、小迫辻原遺跡の重要遺跡確認調査を実施し、建物基礎の状況や環濠集落の状況を確認しました。

このように多数の事業を実施するなかで、1年間日田市の埋蔵文化財調査及び普及・啓発に多大なるご指導・ご協力を賜りました関係者の皆様方に心よりお礼を申し上げます。

平成 29 年 6 月

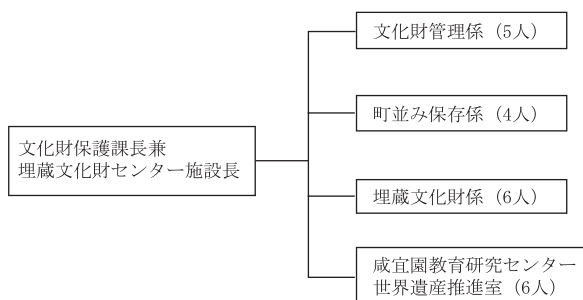
日田市教育庁文化財保護課長 梶原 康弘

## 例 言

1. 本書は、平成 28 年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財保護事業の概要をまとめたものである。
2. 発掘調査における遺物・図面・写真類等の資料については、日田市埋蔵文化財センターに保管・展示している。
3. 表紙写真は県指定史跡「永山城跡」の地震被災直後の写真（本文 14P 参照）、裏表紙は上井手遺跡（H17 年予備調査）出土の土偶の写真である（本文 16P 参照）。
4. 本書の執筆はⅠ（1）を若杉、Ⅰ（2）を各担当、Ⅱ（1）～（2）を行う時、（3）を各担当、Ⅱ（4）を上原、Ⅲを渡邊が行った。Ⅰ -（2）・（3）には文責を末尾に記している。
5. 編集は、各担当の協力の下、渡邊が行った。

## 組 織

平成 28 年度の日田市教育庁文化財保護課の構成及び埋蔵文化財係の組織は以下の通りである。（平成 29 年 3 月現在）



### 《埋蔵文化財係》

主幹（総括）埋蔵文化財係担当 古賀 信一：事業総括

主 査 行時 桂子：民間開発・史跡永山城跡担当

主 査 若杉 竜太：民間事前審査・史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓担当

主 査 渡邊 隆行：史跡ガランドヤ古墳・史跡咸宜園跡・保存修理事業担当

主 任 上原 翔平：公共事前審査・埋蔵文化財補助事業担当

主 任 長 祐一郎：普及啓発担当

## 目 次

### 発刊にあたって

I 平成 28 年度の埋蔵文化財調査事業	(3) 埋蔵文化財の保存整備	13
(1) 平成 28 年度の埋蔵文化財調査の概要	(4) その他（資料掲載、貸出・閲覧・受領図書）	15
(2) 発掘調査・確認調査の概要	III 埋蔵文化財資料紹介	
II 平成 28 年度の埋蔵文化財普及・啓発事業	(1) 過年度実施の予備調査の概要	16
(1) 埋蔵文化財センター運営事業		10
(2) 普及啓発事業		11

## I 平成 28 年度の埋蔵文化財調査事業

### (1) 平成 28 年度の埋蔵文化財調査の概要

#### 平成 28 年度の発掘調査等の動向（表 1～5）

平成 28 年度は発掘調査を 2 件実施し、重要遺跡確認調査が 1 件、保存修理工事に伴う調査が 1 件であった。

民間開発・公共事業に伴い提出された埋蔵文化財の所在の有無についての事前照会は、計 105 件（民間開発 80 件、市公共事業 25 件）であった（表 5）。

事前審査の照会件数のうち、民間開発に伴うものは 80 件と前年度に比較して、15 件増加した。また、照会文書の提出前の開発及び不動産鑑定等の事前問合せ件数は 219 件と前年度の 191 件に比べて増加している。なお、この事前問合せ後、照会文書が提出されたのは、21 件であった。

公共事業に伴う事前照会件数は 25 件と前年度の 42 件よりも大幅な減少となった。内容としては、市の施設解体工事に伴うものが 8 件と最も多く、次いで学校施設の改修・改築が 5 件となっており、施設の老朽化に対応した事業が増加傾向にある。今後はこれらの跡地利用についての事業が増加するものと思われる。また、昨年最も多かった道路関係については、市道は 1 件、林道は 0 件と前年の 17 件（市道 11 件、林道 6 件）から大きく減少した。さらに下水道関係が 4 件、防火水槽設置や屋外消火栓等、防災に関するものが数件あり、今後も同様の傾向を示すと思われる。

民間開発については、例年と同じく、個人住宅が 35 件と最も多く、次いで宅地分譲地造成が 7 件であった。また集合住宅、商業施設、医療・福祉施設がそれぞれ 6 件と一定数見られた。なお、太陽光発電施設関連は 4 件、携帯電話の無線基地局は 2 件と、近年増加傾向の開発にも一段落ついた感がある。今後も照会の傾向としては、従来どおり個人住宅、宅地造成、集合住宅が中心になり、建物の老朽化や耐震対策による医療施設の建替えのほか、高齢化社会を反映した介護施設等の建設についても、一定数が提出されるものと予想される。

なお、これらの事前照会を受けて実施した確認調査、工事立会は、14 件（民間開発確認 7 件・民間開発立会 1 件、市公共事業確認 2 件・市公共事業立会 4 件）であり、前年度の 15 件より 1 件減っている。（表 1）。

#### 平成 28 年度の発掘調査の内容（表 3）

平成 28 年度に実施した発掘調査は 2 件であったが、その内訳は重要遺跡の内容確認調査、及び重要文化財建造物の保存修理工事に伴う調査が各 1 件である。一方、開発に伴う発掘調査は 0 件で、昭和 59 年度に日田市に文化財専門職員が配置されて以降、初めてのことである。

小迫辻原遺跡では重要遺跡の内容確認調査を実施し、台地西側端部の 1・2 号溝状遺構の延長方向を確認し、さらに大幅な削平は受けているものの 3 号環濠内における遺構の密度がそれほど高くないと想定されることなどが明らかとなった。このうち、1・2 号溝状遺構は台地西端部裾を巡る一連の溝として繋がる可能性が高く、さらに北側に連結する溝として、1 号環濠に続くことも想定する必要が生じている。今後の整理において出土遺物の比較などによって検討しておく必要があるだろう。

昨年度に引き続いて実施した城下町遺跡の発掘調査では、国指定重要文化財・草野家住宅の保存修理工事のうち、隠宅蔵の上屋解体後の建物基礎を確認した。なかでも蔵の切石下部に据えられた玉石が、豆田町で多用される基礎構造であり、また、は一般の居宅とは異なり、大ぶりのものを使用していることが判明した。

表1 埋蔵文化財の調査件数と調査面積の推移

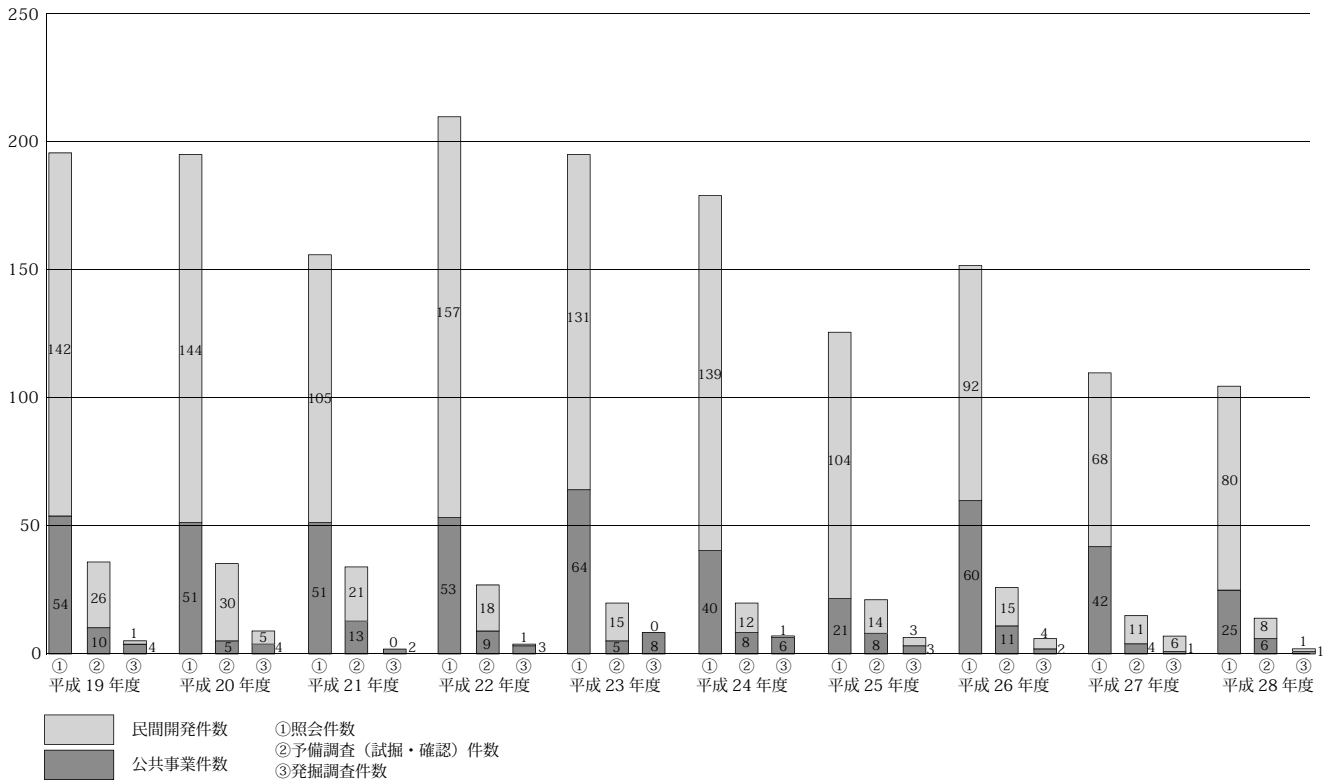
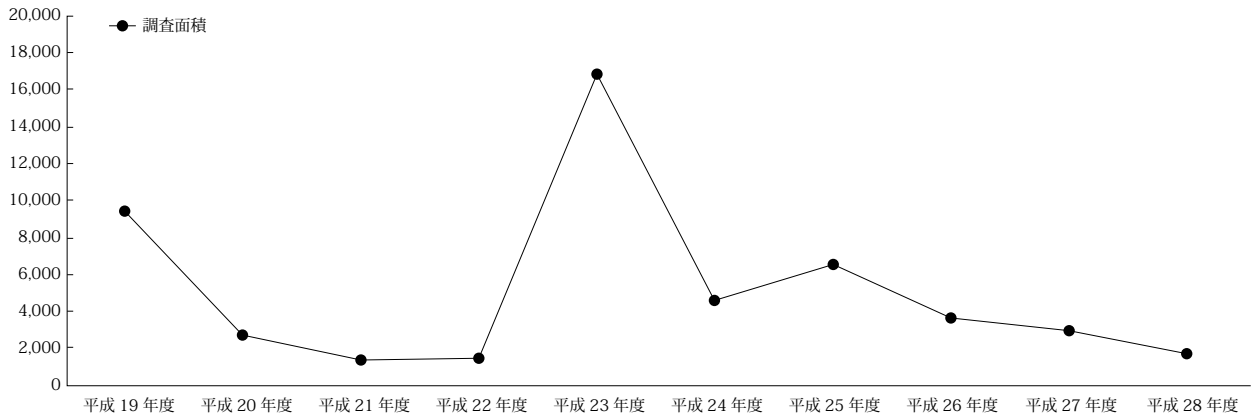


表2 調査面積・調査担当者推移



	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
調査面積	9,407	2,654	1,292	1,392	16,837	4,583	6,496	3,578	2,894	1,630
専門職員数	5	5	5	6	5	5	4	4	4	4
嘱託職員数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0

表3 平成28年度発掘調査一覧表

面積単位：㎡

番号	調査名	所在地	事業主体	調査原因	開発面積	調査面積	調査期間	費用負担	調査担当者	備考
1	小迫辻原遺跡	大字小迫	公共	史跡確認	-	1,578	2/4 ~ 3/29	国庫	上原	
2	城下町遺跡	大字豆田	民間	保存修理工事	1,599	52	2/21 ~ 3/30	国庫	若杉	

表4 平成28年度確認・立会調査一覧

面積単位：㎡

番号	遺跡名	区分	調査場所	事業目的	開発面積	調査面積	調査期間	調査区分	時代	遺構	遺物	申請番号	処置
3	日田条里遺跡	民間	大字西有田字小入道 195-3 ほか 4 筆	宅地造成	1,633.67	49	5/13～5/18	確認	-	なし	なし	2016001	工事実施
4	日田条里遺跡	公共	田島 2 丁目 228-2・201-14	倉庫建設	91.00	37.8	5/26	確認	-	なし	なし	2015603	工事実施
5	平島遺跡	公共	大字東有田 2687-1	小学校改修	40.00	7.2	7/4	確認	-	なし	なし	2015639	工事実施
6	城下町遺跡	民間	淡窓 2 丁目 300-1 ほか 11 筆	病院新築	3,463.00	114	8/4～8/9	確認	弥生・中世	竪穴建物、土坑、溝、ピット	弥生土器、土師質土器、陶磁器	2016025	H 29 本調査
7	峰崎遺跡	公共	坂井町 474-3	防火水槽設置	23.00	19.5	8/8	確認	-	なし	なし	2015619	工事実施
8	日田条里遺跡	民間	大字十二町字庄屋町 499-1 ほか	宅地造成	1,643.26	25	8/18	確認	-	なし	なし	2016027	工事実施
9	日田条里遺跡	公共	日田市城町 1 丁目 305-1	案内板設置	1.80	1.8	9/6	立会	-	なし	なし	2016603	工事実施
10	日田条里遺跡	民間	大字西有田字シミドウ 178-2	宅地造成	1,008.74	25	9/1～9/2	確認	-	なし	土師器	2016021	工事実施
11	入龍遺跡	公共	若宮町 2-15	小学校プール改築	876.00	47	11/1	確認	-	なし	なし	2015613	工事実施
12	中川原遺跡	公共	大山町西大山 5926-3	こども園建設	1,176.00	43	11/2	確認	-	なし	なし	2015602	工事実施
13	大波羅遺跡	民間	上城内町 1119-8	個人住宅新築	226.71	10	12/20	確認	-	不明	なし	2016046	工事実施
14	城下町遺跡	民間	豆田町 5-13	納骨堂新築	129.19	5	1/16 2/14	立会	-	なし	なし	2016058	工事実施
15	慈眼山遺跡	民間	上城内町 1021-1 の一部、1022-1	集合住宅新築	653.34	10	2/14	確認	中世	柱穴	土師質土器	2016057	工事実施
16	慈眼山遺跡	民間	城町 2 丁目 590-2	個人住宅新築	129.18	6	2/15	確認	中世	遺物包含層(整地層)	土師質土器、瓦	2016063	工事実施

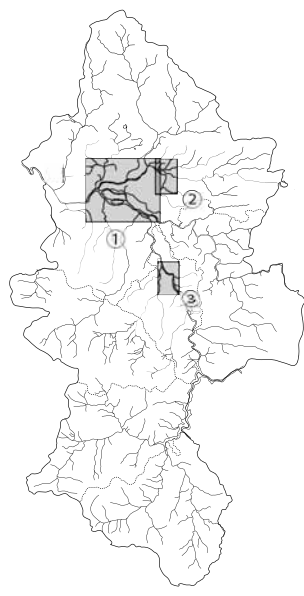
埋蔵文化財  
調査事業

表5 照会一覧表

面積単位：㎡

申請日	申請番号	事業主体	申請内容	対象地	開発面積	周知遺跡名	判断結果
4/4	2016001	民間	宅地造成	大字西有田字小入道 195-3 ほか 4 筆	1,633.67	日田条里	H28 予備調査
4/8	2016002	民間	個人住宅新築	大字上野字小園 465-1 ほか 3 筆	201.53	上野	工事実施
4/18	2016003	民間	貯木場新設	天瀬町五馬市字堀ヶ原 245-1 ほか 6 筆	45,804.00	八本木	工事実施
4/22	2016004	民間	個人住宅新築	田島 1 丁目 90、104-4	186.72	日田条里	工事実施
4/27	2016005	民間	個人住宅新築	大字田島字倉ヶ迫 727-22	172.03	日田条里	工事実施
5/9	2016006	民間	個人住宅新築	丸の内町 580-1	145.74	一丁町・城下町	工事実施
5/16	2016007	民間	個人住宅新築	大字庄手字中釣 438-1	330.66	-	工事実施
5/17	2016008	民間	店舗新築	下井手町 43,44	343.71	上井手	工事実施
5/18	2016009	民間	個人住宅新築	大字花月字塚原 201-4、201-5	179.64	塚原	工事実施
5/20	2016010	民間	個人住宅新築	大字友田字徳瀬 214-2、215	85.54	徳瀬	工事実施
5/20	2016011	民間	個人住宅新築	大字小迫字中村 76-2 ほか 2 筆	173.83	鍛冶屋廻り	工事実施
5/24	2016012	民間	個人住宅新築	隈 2 丁目 103、104	72.20	城下町	工事実施
5/27	2016013	民間	太陽光発電設備	大字内河野字東光寺 134-1	947.00	長者原	工事実施
5/30	2016014	民間	個人住宅新築	大字三和字教田 2468-29	340.86	三和教田	工事実施
6/6	2016016	民間	病院増築	竹田新町 686-5、686-6	1,631.79	-	工事実施
6/9	2016015	民間	個人住宅新築	大字庄手字笠田 305-2	79.49	-	工事実施
6/10	2016017	民間	個人住宅新築	丸の内町 667-5	74.00	日田条里	工事実施
6/10	2016018	民間	個人住宅新築	大字三和字向小杉 18-6	72.00	日田条里	工事実施
6/12	2016019	民間	集合住宅新築	大字三和字五反田 2851-1	750.00	一部、龍林寺	工事実施
6/14	2016020	民間	太陽光発電設備	大字山田字下原 91-2	553.00	-	工事実施
6/17	2016021	民間	宅地造成	大字西有田字シミドウ 178-2	1,008.74	日田条里	H28 予備調査
6/20	2016601	公共	市道舗装補修	豆田町 8-1 番地先、182 番地先	5,160.00	城下町	工事実施
6/21	2016022	民間	工場建設	下井手町 50-1	336.21	-	工事実施
6/23	2016023	民間	個人住宅新築	大字大肥字中島 2175	462.00	大肥	工事実施
7/5	2016024	民間	加工場新築	大字東有田字新山 1070-1 ほか 2 筆	981.00	長迫・尾漕 2 号墳	工事実施
7/6	2016025	民間	病院新築	淡窓 2 丁目 300-1 ほか 11 筆	3,463.00	城下町	H28 予備調査
7/6	2016602	公共	小学校災害復旧	大山町字上ノノ 5926-3	80.00	鎌手	工事実施
7/8	2016027	民間	宅地造成	大字十二町字庄屋町 499-1 ほか	1,643.26	日田条里	H28 予備調査
7/11	2016026	民間	個人住宅新築	大字有田字赤迫 985-63	57.13	馬形	工事実施
7/22	2016028	民間	個人住宅新築	丸の内町 531-18	190.60	一丁町	工事実施
8/1	2016029	民間	個人住宅新築	城町 2 丁目 924-1	529.00	慈眼山	工事実施
8/2	2016030	民間	貯木場用地造成	大字友田字丸ノ内 1847-1 ほか 2 筆	1,894.19	大内田	工事実施
8/8	2016031	民間	葬祭場増築	大字求来里字東七双支 102-1,103-1	2,571.00	-	工事実施
8/30	2016032	民間	個人住宅新築	大字渡里字熊取 135-6、138 の各一部	336.49	-	工事実施
9/2	2016033	民間	個人住宅新築	大字日高字園田 918-7	397.00	上井手	工事実施
9/6	2016603	公共	案内板設置	城町 1 丁目 305-1	1.76	日田条里	H28 立会調査
9/8	2016034	民間	店舗新築	大字庄手字笠田 269-2 ほか 3 筆及び地先里道	1,978.62	-	工事実施
9/9	2016035	民間	店舗新築	三本松 2 丁目 218-1 ほか 2 筆	1,034.01	-	工事実施
9/14	2016036	民間	個人住宅新築	大字友田字崎崎 142-4	205.15	郷四郎	工事実施

申請日	申請番号	事業主体	申請内容	対象地	開発面積	周知遺跡名	判断結果
9/16	2016037	民間	個人住宅新築	大字庄手字村前 218-1	221.85	村前	工事実施
9/23	2016038	民間	個人住宅新築	刃連町 25-3	98.12	上井手	工事実施
9/27	2016040	民間	個人住宅新築	大字日高字取所 816-12	258.69	上井手	工事実施
9/28	2016039	民間	携帯電話無線基地局建設	天瀬町女子畑字御霊 2354	17.50	-	工事実施
9/29	2016604	公共	団地建替	大字北豆田 1538-6	1,568.60	湯尻	工事実施
10/12	2016605	公共	小学校浄化槽改修	前津江町大野 2562	8.61	-	工事実施
10/12	2016606	公共	小学校浄化槽改修	天瀬町五馬市 2054-1	7.00	-	工事実施
10/12	2016607	公共	中学校プール改築	天瀬町塚田 140-37	670.00	-	工事実施
10/12	2016608	公共	小学校浄化槽改修	天瀬町馬原 4011-1	11.50	-	工事実施
10/12	2016609	公共	中学校プール改築	天瀬町馬原 2276-1	782.00	-	工事実施
10/18	2016610	公共	消防センター建築	上津江町川原 2458-13	未定	-	工事実施
10/20	2016611	公共	下水道改修	田島 2丁目ほか	360.00	大波羅	工事実施
10/20	2016612	公共	下水道改修	城町一丁目ほか	160.00	日田条里	工事実施
10/20	2016613	公共	下水道改修	坂井町ほか	400.00	日田条里	工事実施
10/20	2016623	公共	市道改良	君迫町	500.00	君迫	工事実施
10/21	2016041	民間	個人住宅増築	大字北豆田 1653-57	19.25	湯尻	工事実施
10/26	2016222	公共	陸上競技場改修	田島 3丁目 613番 2	11,146.91	赤迫	工事実施
10/28	2016614	公共	施設解体	中津江村栃野 353	1,591.78	-	工事実施
10/28	2016615	公共	施設解体	大山町西大山	2,113.43	中大山	工事実施
10/28	2016616	公共	施設解体	大字日高 1979-4	1,591.78	古金	工事実施
10/28	2016617	公共	施設解体	大字有田 935-21	576.72	-	工事実施
10/28	2016618	公共	施設解体	前津江町赤石 1392-1	2,113.43	-	工事実施
10/28	2016619	公共	施設解体	中津江村鯛生 3451-2	1,063.89	-	工事実施
10/28	2016620	公共	施設解体	中津江村鯛生 3664-3	136.62	-	工事実施
10/28	2016621	公共	施設解体	天瀬町五馬市 2131-2	35.82	-	工事実施
10/31	2016042	民間	集合住宅新築	大字三和字峰 637-2ほか 2筆	756.20	三和教田	工事実施
10/31	2016044	民間	個人住宅新築	大字西有田字妹町 214-1の一部	193.12	-	工事実施
11/2	2016043	民間	宅地造成	大字渡里字小見取 1124-1	1,686.77	-	工事実施
11/9	2016045	民間	太陽光発電設備	大字西有田字一尺八寸山 2293-54の一部	9,641.96	-	工事実施
11/11	2016046	民間	個人住宅新築	上城内町 1119-8	226.71	-	H28 予備調査
11/16	2016047	民間	個人住宅新築	大字西有田字小入道 187-6	233.11	日田条里	工事実施
11/21	2016051	民間	店舗新築	大字庄手字村前 178-1ほか 5筆	3,971.00	村前	工事実施
11/22	2016048	民間	携帯電話無線基地局建設	大字夜明字石切場 3539	12.90	-	工事実施
11/24	2016049	民間	個人住宅新築	淡窓 1丁目 86番 1	151.25	日田条里	工事実施
11/24	2016050	民間	個人住宅新築	大字西有田字妹町 214-1ほか 6筆の各一部	53.97	-	工事実施
11/25	2016052	民間	個人住宅新築	大字上野字小園 469-1、469-3	76.17	上野	工事実施
11/29	2016053	民間	工場建設	大字石井字中筋 836-3ほか 2筆及び地先水路	2,261.39	-	工事実施
12/1	2016624	公共	屋外消火栓設置	港町 410-3 地先、38番地先、89番地先	2.70	城下町	工事実施
12/8	2016054	民間	集合住宅新築	大字三和字喜四郎 160-1	1,158.09	-	工事実施
12/14	2016055	民間	木材加工施設新築	大字東有田字新山 2776-18、2776-19	8,343.00	-	工事実施
12/22	2016056	民間	宅地造成	上城内町 1077-1 他	1,480.21	慈眼山	工事実施
12/28	2016057	民間	集合住宅新築	上城内町 1021-1の一部、1022-1	653.34	慈眼山	H28 予備調査
12/28	2016058	民間	納骨堂建立	豆田町 5-13	129.19	城下町	H28 工事立会
12/28	2016063	民間	個人住宅新築	城町 2丁目 590-2	129.18	慈眼山	H28 予備調査
1/5	2016059	民間	診療所・薬局新築	上城内町 397-1	551.10	慈眼山	工事実施
1/11	2016060	民間	集合住宅新築	大字田島字其田 763-1	1,010.00	会所宮	工事実施
1/12	2016061	民間	店舗新築	大字三和字榎田 154-1の一部ほか 2筆の一部	625.30	日田条里	工事実施
1/18	2016062	民間	太陽光発電設備	大字西有田字一尺八寸山 2293-76ほか 4筆	27,461.31	-	工事実施
1/20	2016625	公共	河川分水路整備	大字高瀬 6371-3	未定	-	工事実施
1/24	2016064	民間	事務所新築	大字渡里字熊取 164-1ほか 3筆の一部	184.73	-	工事実施
1/26	2016066	民間	牛舎用地造成	大字花月字更原 2724ほか 2筆	23,741.41	-	工事実施
2/1	2016065	民間	福祉施設新設	大字南友田字田中 516-1	194.65	-	工事実施
2/2	2016068	民間	宅地造成	大字田島字倉ヶ迫 744-3ほか 5筆	2,059.10	会所宮	工事実施
2/6	2016067	民間	個人住宅新築	大字庄手 308-2	205.06	-	工事実施
2/7	2016069	民間	宅地造成	大字友田字其田 85-1ほか 4筆	2,468.36	日田条里	工事実施
2/21	2016070	民間	個人住宅新築	竹田新町 1-10	95.64	-	工事実施
2/21	2016073	民間	牛舎用地造成	大字高瀬字ミノ 3860-4の一部ほか 5筆	46,909.00	-	工事実施
2/22	2016071	民間	個人住宅新築	三和字中村 864-5	111.01	-	工事実施
2/24	2016072	民間	老人ホーム新築	大字日高字大原 278-3、字東寺 281-2ほか 5筆	2,980.00	-	工事実施
3/8	2016074	民間	残土処理場建設	大字北豆田字平ノ下 1452-1ほか	3,929.00	-	H29 予備調査
3/10	2016075	民間	個人住宅増改築	大字求来里字名里 2098の一部	725.41	-	工事実施
3/10	2016076	民間	納骨堂新築	大字三和字小路 3143の一部ほか 2筆	7.92	-	工事実施
3/15	2016077	民間	車庫新築	大字三和字峯 637-5	74.60	三和教田	H29 予備調査
3/21	2016078	民間	福祉施設新築	上城内町 1046-1	874.00	慈眼山	H29 予備調査
3/27	2016079	民間	集合住宅新築	大字三和字喜四郎 155の一部ほか 2筆の一部	566.97	日田条里	工事実施
3/27	2016080	民間	店舗新築	大字竹田字上深 395-4ほか 3筆	433.03	柳ノ本	工事実施



※番号は地図に対応

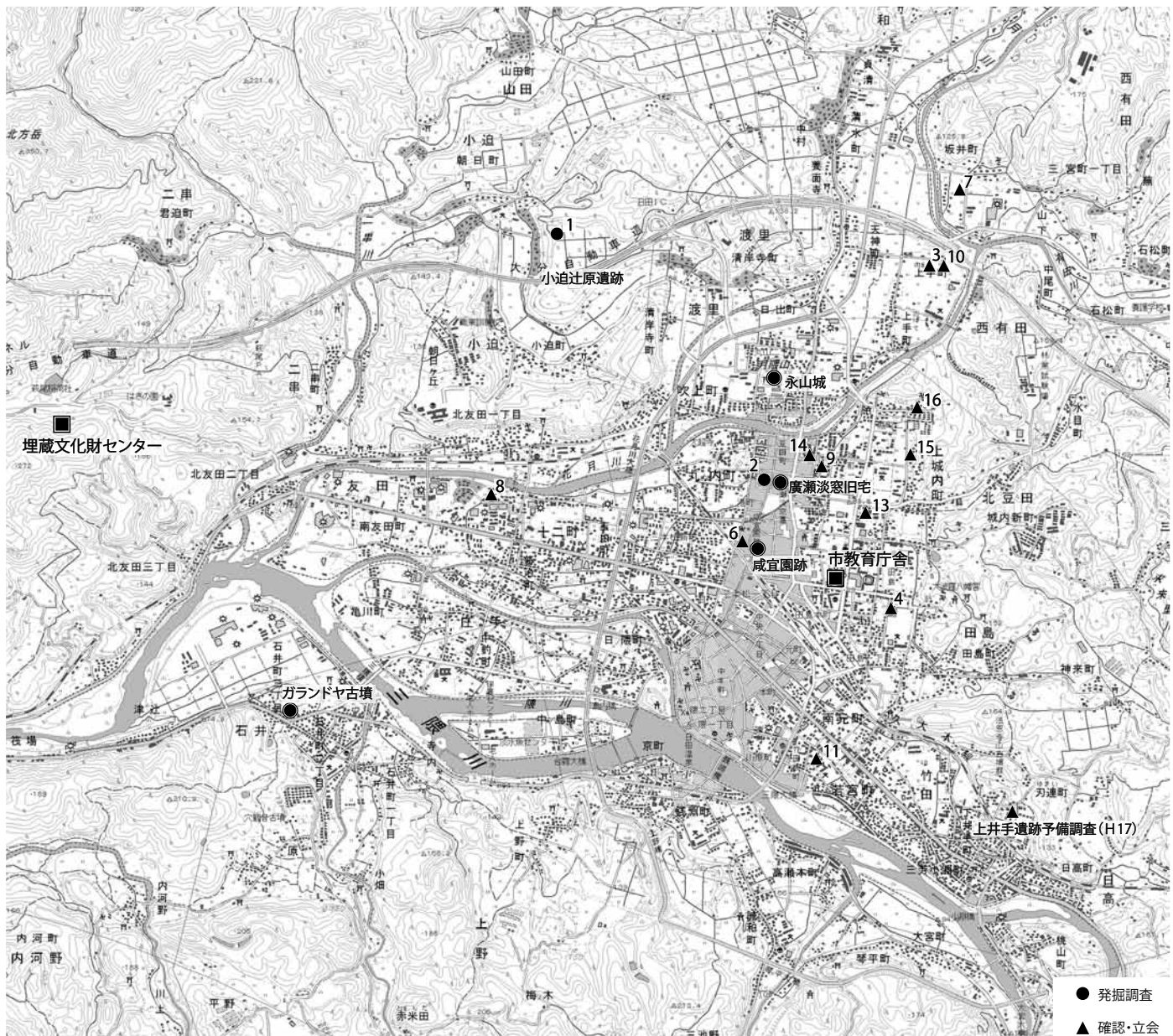
日田市全域図



有田町周辺図②(1/40,000)



大山町周辺図③(1/40,000)



日田市中心市街地図①(1/40,000)

平成 28 年度 発掘調査位置図 (図中の番号は表 3・4 に対応する)

## (2) 発掘調査・確認調査の概要

### 1. 小迫辻原遺跡 G9 区

- 重要遺跡確認に伴う発掘調査 -

5年間の発掘調査計画の最終年として、G7 北区で確認された台地端部を巡る 1 号溝状遺構の延長方向の確認、3 号環濠内の遺構の広がりを確認することを目的に、現状変更計画に基づいて G9 区の調査を行った。

調査面積は、3 号環濠内の遺構分布を確認する為に設定した G9 区 (1,534 m<sup>2</sup>) と G7 北区で検出された 1 号溝状遺構の延長方向を確認する為に設定した G9-1 トレンチ (22 m<sup>2</sup>)、3 号環濠の幅を確認する為に設定した G9-2 トレンチ (22 m<sup>2</sup>)、北側の遺構分布を確認する為に設定した G9-3 トレンチ (23 m<sup>2</sup>) の 4 か所合計 1,601 m<sup>2</sup> を測る。

調査は遺構検出に留め、表面検出では確認が困難な遺構については、サブトレンチを設定して掘り下げを行い、切り合い関係や規模、層位等の確認を行った。

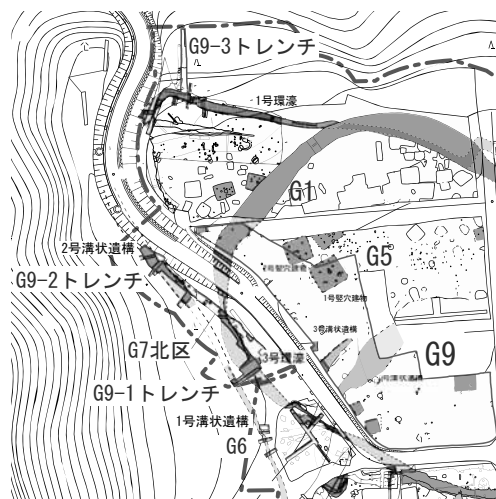
G9 区からは、G7 北区 (平成 27 年度調査) で確認された 3 号環濠の延長を確認した。G1 区 (平成 2・3 年度調査) の調査で検出された 3 号環濠に続くものと想定される。また、G5 区 (平成 5 年度調査) で確認された竪穴建物の続きが 2 軒、南西 - 北東方向に掛けて伸びる中世と想定される溝状遺構が 2 条検出された。この他、調査区全体では、竪穴建物 5 軒、土坑 6 基、ピット多数を検出した。しかし、調査区全体で近代以降に行われた畑地造成時の攪乱が随所に見られることから、本来はこれ以上に遺構が残っていた可能性が高い。

このほか、G7 北区で検出された 3 号環濠の幅を確認する為に設定した G9-1 トレンチからは 3 号環濠の延長端部を確認し、平面及び土層堆積の状況から G7 区の調査で想定していたよりも幅が広いことを確認した。また、3 号環濠のさらに西側で台地端部を南北に延びる溝状遺構を検出した。この溝状遺構は、G6 区、J7 区で確認された台地端部を南北に延びる 1 号溝状遺構につながる可能性が高い。また、G9-2 トレンチからは、2 号溝状遺構が北に向かって延びている状況を確認した。そのほか、G9-3 トレンチからは、遺構・遺物は確認されず、台地の北端へ地形が傾斜していくことから、1 号環濠北側に遺跡が広がる可能性は低いと考えられた。

以上の調査の結果、1・2 号溝状遺構の延長方向と 3 号環濠内は削平は受けているものの遺構密度がそれほど高くないことが確認できた。なかでも、G9-1 トレンチで確認された 1 号溝状遺構は、その延長方向から 2 号溝状遺構とつながるものと想定され、さらに台地の北側に向かって延びていることが判明した。しかし、G9-3 トレンチの状況などから台地北端には 1 号環濠以外の溝は存在していない。そこで、今後は 1・2 号溝状遺構と 1 号環濠の関係について、出土遺物等の整理を行い、詳細な検討を行う必要がある。(上原)



遺跡位置図 (1/10,000)

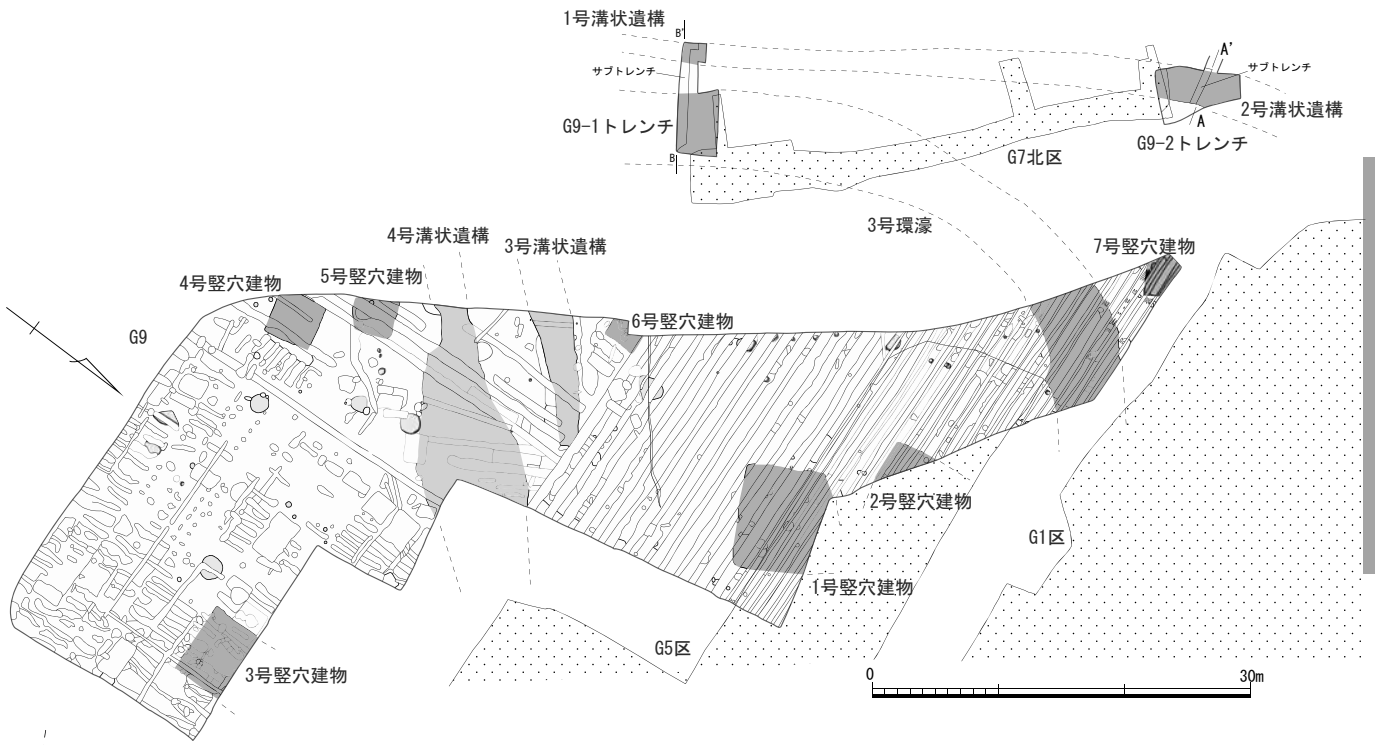


3号環濠 (北から)

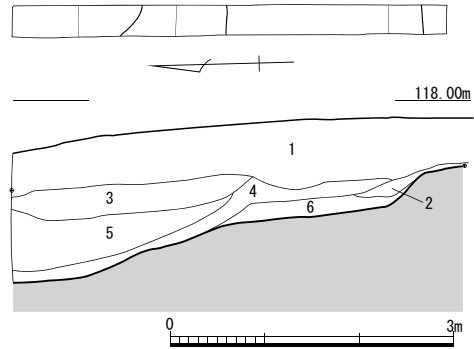
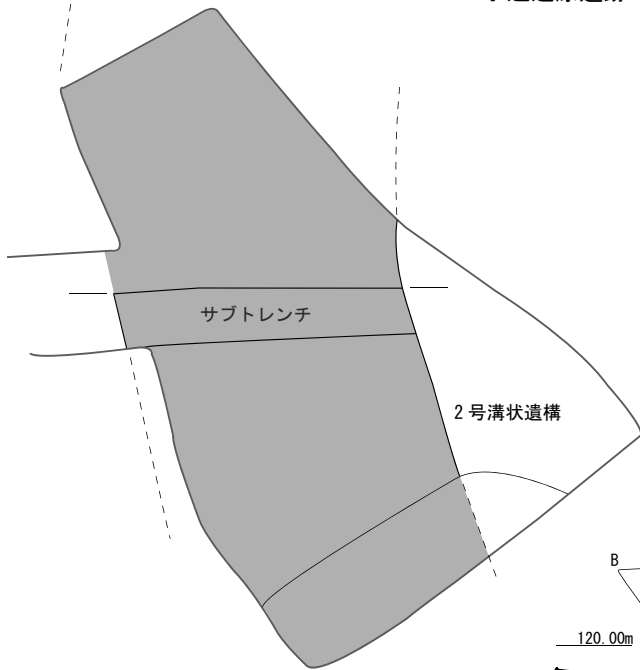


2号溝状遺構 (北から)



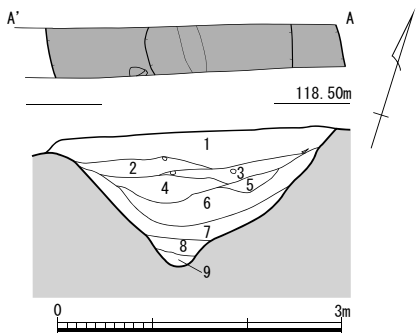


小迫辻原遺跡 G9 区遺構配置図 (1/600)



- 1. 茶褐色土 表土
- 2. 黄褐色土
- 3. 黄灰色砂
- 4. 茶褐色土
- 5. 褐色砂質土
- 6. 黄茶色砂 自然堆積層

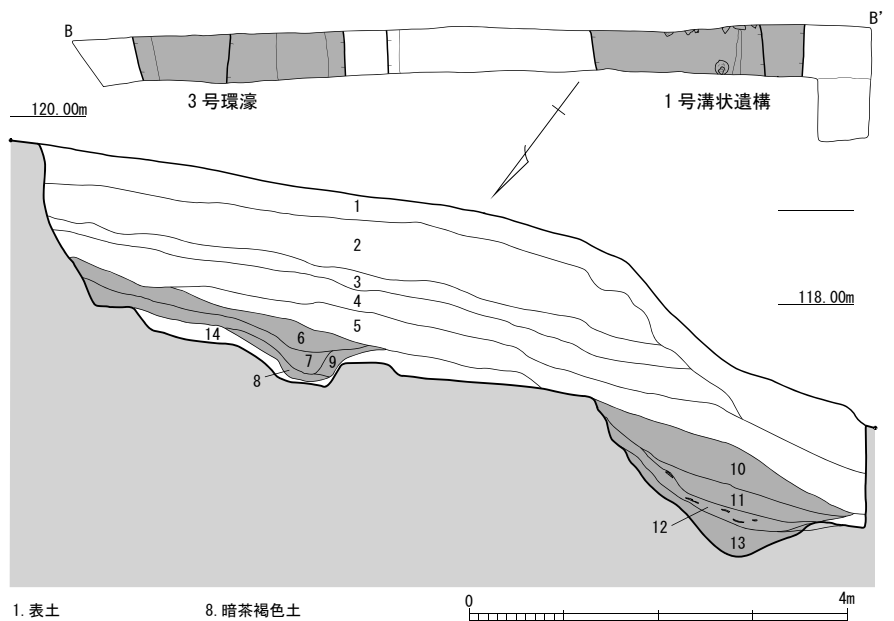
G9-3 トレンチサブトレ平面・土層図 (1/80)



- 1. 暗茶褐色土
- 2. 黒褐色土 (黒色に近い)
- 3. 茶褐色土 3~5mmのレキが混じる
- 4. 茶褐色土 4よりも少しくらい
- 5. 茶褐色土 小レキが混じる しまりがない
- 6. 暗黄茶色砂質土 1cm程度のレキが混じる
- 7. (暗)黄茶色砂質土 6よりも明るく砂に近い
- 8. 暗茶色砂質土 3~5mm程度の礫が混じる
- 9. 暗黄褐色砂質土

※1~9は1号溝状遺構の埋土

G9-2 トレンチ平面  
サブトレンチ平面土層図 (1/80)



- 1. 表土
- 2. 茶褐色土
- 3. 明茶褐色土
- 4. 淡褐色土 (淡黒褐色土)
- 5. 黒褐色土
- 6. 淡灰褐色土
- 7. 暗茶褐色土
- 8. 暗茶褐色土
- 9. 茶褐色土
- 10. 淡茶褐色土 (レキが混じりしまりもなし)
- 11. 淡茶褐色土 (6よりも暗くレキがない)
- 12. 暗茶褐色土 (工器を多量に含む)
- 13. 明茶褐色土 (部分的に白色粘土ブロックが混じる)
- 14. 黄褐色砂 (自然堆積層)

※6~9が3号環濠の埋土  
10~13が1号溝状の埋土

G9-1 トレンチサブトレ平面・土層図 (1/80)

2. 城下町遺跡（重要文化財草野家住宅）

- 保存修理工事に伴う発掘調査 -

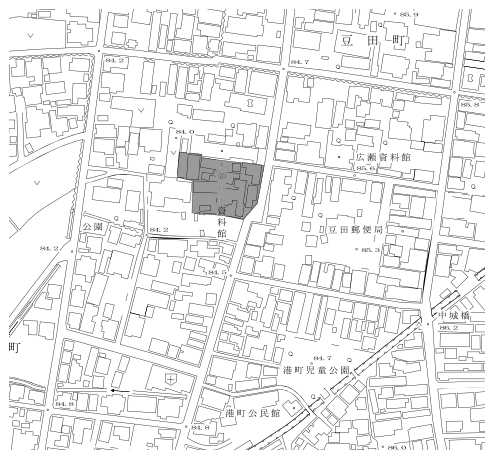
城下町遺跡は、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されている豆田町を中心とする遺跡である。調査は昨年度に引き続いて草野家住宅（国指定重要文化財）の保存修理工事に伴って、実施した。

調査は、平成28～29年度の解体修理対象である敷地北西側の隠宅蔵の上屋解体後に、基礎の現況測量を行い、トレンチを設定して、東石の有無の確認と基礎を補強する部分の掘り下げを実施した。

その結果、建物に伴う東石を明確に検出することはできなかったものの、2段重ねの切石の下に玉石を使用した基礎が確認され、豆田町で多用される基礎構造であると追認することができた。また、今回確認された玉石は、1・2次調査で確認された町年寄である中村家の居宅基礎の玉石に比べて、大ぶりの石材（50～100cm）を使用していることから、蔵の基礎には、より大きな石材が利用されていたと推測された。

遺物は出土しなかったことから、明確な時期を示す根拠はないものの、今回確認された基礎が19世紀前半の建築以降に曳き移転や建替えなどの記録がないことから、文化文政期の建築当初のものと考えられる。

次年度は、店舗部の解体工事に伴い、地下遺構に影響が及ぶと判断される部分について、調査を実施していく予定である。（若杉）



遺跡位置図 (1/5,000)



切石及び玉石検出状況



玉石検出状況（南東より）



隠宅蔵基礎（南東より）



草野家住宅調査地点配置図 (1/500)

- 平成28年度調査箇所
- 平成27年度調査済箇所
- 平成28～29年度解体  
平成29年度調査予定

0 20m



## II 平成 28 年度の埋蔵文化財普及・啓発事業

### (1) 埋蔵文化財センター運営事業

平成 15 年度より普及啓発事業を中心とした埋蔵文化財センター運営事業を継続して行っており、今年度は発掘調査速報展および市民を対象とした考古学講座、考古体験などを実施した。なお、センター移転に伴い、平成 27 年 11 月 16 日から展示室は休館としていたが、平成 28 年 5 月 9 日にリニューアルオープンした。

#### 1. 平成 27 年度埋蔵文化財発掘調査速報展（8 月 21 日～12 月 28 日）

平成 27 年度に市内で行った発掘調査の成果を市民にいち早く公開するため遺物・写真パネルの展示を行い、市外も含めて 182 人の来館者があった。

#### ○埋蔵文化財センター見学者数

月	見学者数	団体	個人	備考
4月	0	0	0	
5月	117	105	12	5/9 リニューアルオープン
6月	48	28	20	
7月	73	64	9	
8月	83	34	49	
9月	32	0	32	
10月	39	24	15	速報展（8/21～12/28）見学者数名 182 名
11月	16	0	16	
12月	28	10	18	
1月	5	0	5	
2月	26	19	7	
3月	92	78	14	
計	559	362	197	

#### 【主な来訪団体】

三和小学校（54 人 / 5 月） 前津江公民館（10 人 / 12 月）  
 桂林小学校（51 人 / 5 月） 若宮公民館（19 人 / 2 月）  
 三花公民館（9 人 / 6 月）  
 JTB ツアー（24 人 / 10 月）



速報展展示見学風景



常設展示見学風景

#### 2. 考古学講座「タイムトリップひた Vol.14」

市民を対象に、「考古学」や「埋蔵文化財」を通して「地域の歴史」に対する関心を深めてもらうために「最新の発掘調査成果から見た歴史概説」をテーマとして、市内外から講師を招き、全 6 回の講座を実施した。

月日	回数	内容	講師	受講数
7/31	第 1 講	「『日田市の歴史と文化財』解説」と常設展解説	日田市教育庁 渡邊 隆行	39
8/17	第 2 講	「北部九州における旧石器時代・縄文時代」	福岡県教育庁 杉原 敏之氏	38
9/19	第 3 講	「北部九州の弥生文化と日田」	別府大学教授 下村 智氏	40
10/5	第 4 講	「豊の国のなかの日田」	大分市教育委員会 長 直信氏	34
10/30	第 5 講	「中近世の豊後国日田」	日田市文化財保護審議会副会長 大神 信澄氏	31
11/27	第 6 講	「佐伯市歴史資料館・臼杵市歴史資料館」バスツアー	佐伯市歴史資料館長 清家 隆仁氏ほか	38



第 2 講風景（講義）



第 4 講風景（講義）



第 6 講風景（佐伯市歴史資料館）



第 6 講風景（臼杵市歴史資料館）

### 3. 体験教室

楽しみながら先人の知恵や技に触れ、埋蔵文化財についての理解を深めてもらうための機会を提供する目的から、「火熾し体験・展示見学・整理作業見学・考古の話」などの体験メニューを各団体からの申込みにより実施した。

また、速報展開催に併せて勾玉づくり教室を開催した。



勾玉づくり教室

月日	団体名	内容	場所	参加人数
5/9	三和小学校 6年生	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	54
5/13	桂林小学校 6年生	考古の話・展示見学	埋蔵文化財センター	51
6/16	三花公民館三花風土記を学ぶ会	展示見学・現地見学	埋蔵文化財センター・小迫辻原遺跡	9
6/27	いつま小学校 6年生	現地見学・展示見学	宇土遺跡 3号墳・埋蔵文化財センター	7
8/21	勾玉づくり教室	勾玉づくり	埋蔵文化財センター	39
10/12	JTB 関西ツアー・伊藤塾	展示見学	埋蔵文化財センター	24
12/13	前津江公民館ふるさと講座	考古の話・展示見学・火熾し体験	埋蔵文化財センター	10
2/21	若宮公民館郷土史講座	展示見学	埋蔵文化財センター	19



展示見学（桂林小学校）



現地見学（三花公民館）



考古の話（前津江公民館）

埋蔵文化財  
普及・啓発事業

### (2) 普及啓発事業

遺跡の調査や史跡を広く市民に周知するため、現地説明会、講師の派遣や調査報告書の作成などを行った。

#### 1. 現地説明会・体験会

ボランティアによる史跡小迫辻原遺跡草刈りと種蒔イベント

開催日：平成 28 年 10 月 13 日（草刈り）

平成 28 年 10 月 19 日（種蒔イベント）

場 所：小迫辻原遺跡

参加者：草刈ボランティア 8 名、種蒔イベント 50 名（朝日小学校 1・6 年生）

内 容：地域にある史跡・文化財に触れて歴史についての関心を深めるため、草刈りボランティアの募集を行い、史跡の維持管理として除草作業を行うとともに史跡についての解説を行った。また、史跡景観を良好に保ち、文化財への理解を深めてもらうために行っているコスモス・菜花の種蒔にあたっては、地元である朝日小学校の協力を得て実施し、身近な文化財への愛護意識を高めることができた。



ボランティアによる除草作業



種蒔イベント（朝日小学校）



満開の菜花

## 2. 講師派遣・依頼

講師の派遣依頼は7件であった。小学校や公民館活動に伴うこども対象の依頼が多いものの、自治会や歴史資料館からの成人対象の依頼も見られた。

月日	区分	派遣・依頼先	内容	講師	参加数
6/25	派遣	大分市歴史資料館	国指定史跡ガランドヤ古墳の保存整備	渡邊	44
7/15	派遣	朝日小学校6年生	朝日地区の歴史について	上原	31
10/21	派遣	高瀬公民館(高瀬小学校6年生)	高瀬地区の史跡について講話と現地見学	行時・上原・長	41
10/23	派遣	光岡小学校5年1組	ふれあいまつりに伴う勾玉づくり教室	若杉・長	36
1/25	派遣	若宮公民館若宮放課後子ども広場	火熾し体験	若杉・渡邊・長	14
2/15	派遣	小迫町自治会	朝日地区の遺跡と歴史	上原・長	15
3/7	派遣	三芳小学校3年生	法恩寺山古墳群見学	若杉・渡邊・長	72



大分市歴史資料館(講座)



高瀬公民館(講話)



高瀬公民館(石人見学)



光岡小学校(勾玉づくり教室)



若宮公民館(火熾し体験)



小迫町自治会(講話)

## 3. 刊行物

遺跡の調査報告書を6冊と平成27年度の埋蔵文化財調査年報を作成した。また、「史跡ガランドヤ古墳」の保存整備報告書を作成した。

	書名	巻次	体裁	総頁	内容
1	平成27年度(2015年度)日田市埋蔵財年報	-	A4	22	平成27年度に日田市教育委員会が行った埋蔵文化財調査事業、文化財保護事業、普及啓発事業などを所収。
2	朝日の遺跡Ⅳ - 君迫遺跡・山ノ神(二串)遺跡の調査 -	125	A4	64	圃場整備に伴う文化財調査の成果を所収。君迫遺跡では中世の集落が確認され、山ノ神(二串)遺跡では、弥生時代中期から古墳時代後期ごろの溝状遺構や土坑等を確認。
3	出口遺跡	126	A4	126	圃場整備に伴う文化財調査の成果を所収。縄文時代後期前葉の包含層や土坑、中世・近世の掘立柱建物を確認。
4	元宮遺跡5次	127	A4	48	福祉施設建設工事に伴う文化財調査の成果を所収。弥生から古墳時代の石棺墓・石蓋土坑墓、土坑墓などの墳墓群を確認。
5	村前遺跡	128	A4	20	保育所建替工事に伴う文化財調査の成果を所収。中世の掘立柱建物やそれに伴う井戸・土坑などを確認。
6	一丁田遺跡3次	129	A4	30	宅地造成に伴う文化財調査の成果を所収。弥生時代後期から古墳時代中期ごろの竪穴建物や土坑等の遺構を確認。
7	赤迫遺跡B~F区	130	A4	54	総合運動公園建設工事に伴う文化財調査のうち一部の成果を所収。古墳時代の横穴墓・石蓋土坑墓・土坑墓や、中世の水田開発に関する遺構などを確認。
8	史跡ガランドヤ古墳 保存整備事業報告書1	-	A4	88	史跡整備に伴い行われた発掘調査や環境調査結果と整備工事の内容を所収。

### (3) 埋蔵文化財の保存整備

#### 1. 重要文化財大分県吹上遺跡出土品の保存修理

事業は、紀元前2世紀から1世紀頃にあたる弥生時代中期後半の日田地方の有力者の墳墓群の副葬品である重要文化財「大分県吹上遺跡出土品（平成22年6月29日指定）」577点の修理を8年間に亘って計画的に行うものである。平成23～27年度に引き続き、平成28年度は4号甕棺墓外甕・上下甕、6号甕棺墓上甕の計4点の修理作業を実施した。

いずれの甕も器面の風化が著しく、剥落や軟弱化が見られるなど不安定な状態で、保管と展示などが一体的に行える収納方法が脆弱な状態であった。

そこで、国庫補助事業及び公益財団法人住友財団の助成を受けて修理作業を行った。作業は株式会社東都文化財保存研究所が請け負った。

4号甕棺墓外甕と4号甕棺墓上下甕は解体してクリーニングを行い、アクリル樹脂溶液を含浸強化した後に復元し、収納保管や展示までを一連に行えるようにした。

6号甕棺墓上甕は同じく修復作業を行い、保管箱については予算の都合から、収納保管台座の作成までに留めた。

以上の作業の結果、従来の不安定な状態は大幅に改善された。今後は安定化の状態を見ながら、展示等への活用を図っていく予定である。（渡邊）



4号甕棺墓外甕



4号甕棺墓下甕



4号甕棺墓上甕



7号甕棺墓

#### 2. 史跡咸宜園跡の保存整備

約5千人の門下生を輩出した私塾咸宜園跡の西塾用地（史跡指定範囲）1074.25㎡の公有化を行った。（渡邊）

#### 3. 史跡廣瀬淡窓旧宅及び墓の保存整備

私塾咸宜園を開塾した廣瀬淡窓の生家である旧宅や墓の整備活用の基本計画を策定した。このほか、一部建物の基本設計と耐震診断を実施した。なお、事業は所有者の廣瀬家が主体となって実施し、日田市は国・県とともに市費による補助金を交付し、業務支援を行った。（若杉）

#### 4. 史跡ガランドヤ古墳の保存整備

国指定史跡ガランドヤ古墳1号墳の装飾を保護するため、内部環境の安定化の調査を行い、環境を制御する運用方法の検討を行った。また、平成23年度より実施してきた1号墳保存施設の整備報告書を作成した。そのほか、古

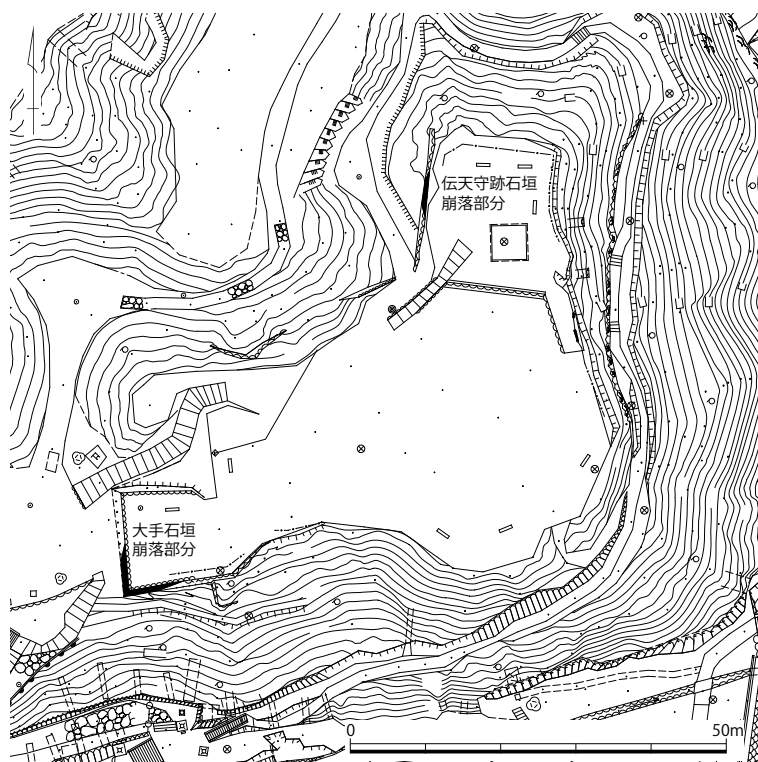
墳公園整備の進入路用地の公有化交渉を実施し、入口部分の一部用地の公有化を完了した。なお、史跡範囲を含めた残地に関しては平成 29 年度に事業の繰越を行っている。（渡邊）

## 5. 史跡永山城跡の災害復旧

史跡永山城跡は、慶長 6 年（1601）に小川光氏によって、花月川右岸の比高約 30 m を測る阿蘇溶結凝灰岩の独立丘陵、通称「月隈山」に造られた平山城で、その重要性から平成 28 年 2 月 23 日に県の史跡に指定されたが、指定より 2 ヶ月後の平成 28 年 4 月 14・16 日に発生した熊本地震において、主要な石垣が崩壊した。4 月 14 日（日田市の最大震度 4）の前震後に行った現地確認では異常はなかったものの、4 月 16 日の本震（日田市の最大震度 5 強）で崩壊したもので、2 度にわたる大きな揺れが崩落を引き起こしたと考えられる。

崩壊した箇所は大手西面及び南面（平面積約 155 m<sup>2</sup>）、伝天守跡西面（平面積約 15 m<sup>2</sup>）の 3 か所である。この甚大な災害に対し、日田市では大分県より災害復旧事業の補助を受け、平成 28 年度から平成 30 年度までの 3 年間で石垣の修復工事を計画することとなった。そこで、有識者による史跡永山城跡修理委員会を立ち上げ、修理に関する基本的な方針や石垣修復の具体的な工法等の検討の審議を行うとともに、測量や実施設計も行った。こうした方針決定を経て、本格的な工事の着手を平成 29 年度から実施する予定で必要に応じて、発掘調査等も行っていく計画である。

（若杉）



石垣崩落箇所位置図 (1/1,000)



大手石垣西面  
（上：崩落前 下：崩落後）

大手石垣南西面  
（上：崩落前 下：崩落後）

伝天守跡石垣西面  
（上：崩落前 下：崩落後）



#### (4) その他（資料掲載、貸出・閲覧・受領図書）

埋蔵文化財関連資料の掲載依頼は9件、貸出は3件で資料の閲覧は1件であった。

#### 1. 掲載申請

受付月日	区分	資料名	借用・貸出先	目的
4/12	申請	朝日天神山古墳群：2号墳出土遺物写真 小迫辻原遺跡：1号方形環溝北側空中写真	河野一隆	論文掲載の為
5/18	申請	平成27年度刊行埋蔵文化財調査報告書 平成27年度日田市埋蔵文化財年報	ひたインターネット協議会	ホームページ掲載の為
6/9	申請	小迫辻原遺跡出土「大領」銘墨書須恵器写真	日田市立博物館長	展示パネル資料の為
6/14	申請	ガランドヤ1号墳保存施設での現場写真	株式会社エスイー	施工事例として紹介する為
7/1	申請	永山布政所跡写真、永山布政 陣屋絵図写真	大分県立先哲資料館	小学校高学年向け教材パンフレット掲載の為
8/31	申請	(永山城跡) 縄張想定図	サンライズ出版株式会社	出版本掲載の為
11/30	申請	徳瀬遺跡B区大溝出土の小型丸底壺(鉢)実測図	渡邊隆行	研究会資料として掲載する為
1/4	申請	「広瀬淡窓と咸宜園」(第1章、第2章)「広瀬淡窓の生家」(付章)	後藤宗俊	出版本掲載の為
3/21	申請	金田遺跡空中写真 金田遺跡9号竪穴建物カマド写真 吹上遺跡4号甕棺墓写真	大分県教育庁埋蔵文化財センター	常設展示の為

#### 2. 資料貸出

受付月日	区分	資料名	借用・貸出先	目的
8/24	申請	筑後軌道関連資料(犬釘5点)	日田市観光協会	常設展示の為
10/7	申請	石砲丁レプリカ(4点)、貫頭衣(4着)	石松愛明	イベントで使用する為
3/14	申請	宇土遺跡出土投彈	大分県立歴史博物館	常設展示の為

#### 3. 資料閲覧

期間	資料名	内容	申請者	目的
1031	法恩寺4号墳五獣鏡1面 本村遺跡32号住居出土小型仿製鏡1面 ガランドヤ2号墳珠文鏡1面 徳瀬遺跡B区石棺墓出土鏡1面 中尾原遺跡21号石棺墓変形八乳鏡1面	資料実見、写真撮影	島根大学 准教授 岩本 崇	調査研究のため

#### 4. 図書の収蔵

##### ①平成28年度に各団体から寄贈を受けた図書

総数585冊。(内訳：文化財機関4冊、大学47冊、博物館24冊、都道府県教育委員会129冊、市町村教育委員会372冊、その他9冊)

##### ②平成28年度購入図書

総数37冊

### III 埋蔵文化財資料紹介

#### (1) 過年度実施の予備調査の概要

ここでは過去に実施した調査のうち、平成 17 年度に実施した上井手遺跡の予備調査結果の報告を行う。

##### 1. 上井手遺跡

- 宅地分譲に伴う予備調査 -

平成 17 年 2 月 10 日付けで土地所有者個人より市教委に日田市刃連町（大字日高字取所）816-1 で宅地分譲計画に先立つ事前照会文書が提出され、この開発予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地である上井手遺跡に該当することから、遺跡の所在の有無を確認する必要があるものと判断された。そこで、工事の取り扱いについて協議を行ったものの、具体的な分譲工事計画が定まっておらず、さらに調査についても理解が得られなかったことから、協議を複数回重ねることとなった。その後、ひとまず分譲計画（開発面積 1455 m<sup>2</sup>）が定まったことから、翌年度の 6 月 28 日に予備調査の依頼を受け、7 月 7～8 日に重機を用いて調査を実施し、3 本のトレンチ（計 28 m）から包含層や流路と思わしき遺構と大量の縄文土器が確認された。道路部分は掘削が行われることから、調査が必要と判断し、平成 18 年 2 月頃までの間、開発主と遺跡の取り扱いについての協議を重ねたものの、調査経費に関して協議は難航し、結局開発を一時的に断念することとなった。

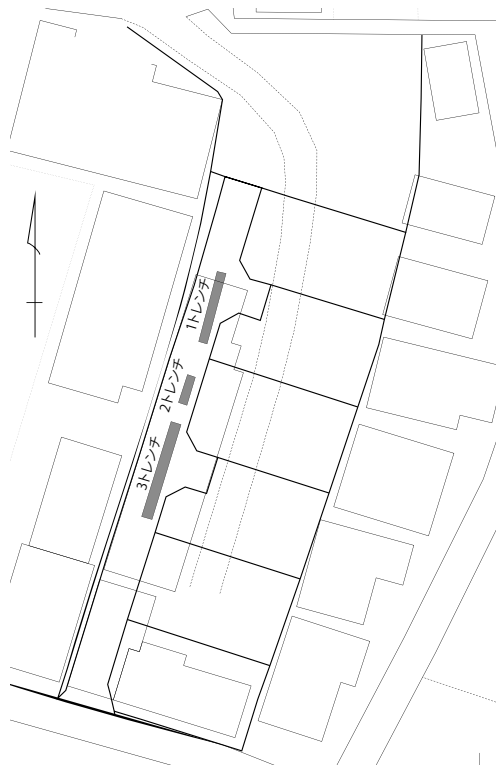
その後、開発主や土地所有者は変更となり、平成 27 年 3 月 24 日に設計を変えた分譲工事の照会があり、平成 27 年 9 月 1 日～10 月 20 日の間で発掘調査（H 29 年度報告予定 -4 次）が行われた。

以上が調査の経過であるが、何より注目すべきは予備調査においては本発掘調査と同様に大量の縄文土器や土偶が出土している点である。今後予定される発掘調査報告書においてはこうした予備調査の成果との整合性も問われると判断されることから、今回報告を行うものである。なお、過去の調査では上井手遺跡 2 次調査と報告されてきたが、あくまで予備調査であることから、本報告以降は 2 次を除外し、平成 17 年度予備調査として取り扱うものとする。

調査は位置指定道路部分に沿って地下に埋設されていたコンクリート基礎に挟まれた箇所にて 3 本のトレンチを設定して実施した。埋土上面にはかつて工場等建物を建てた際の造成土と水田耕作土（1～4 層）が 8～90 cm の厚さで堆積していた。その下部には縄文土器包含層や



遺跡位置図 (1/6,000)



調査区周辺 (1/1,000)



調査箇所全景 (南から)



1トレンチ (南から)



2トレンチ (南から)



3 トレンチ (南から)



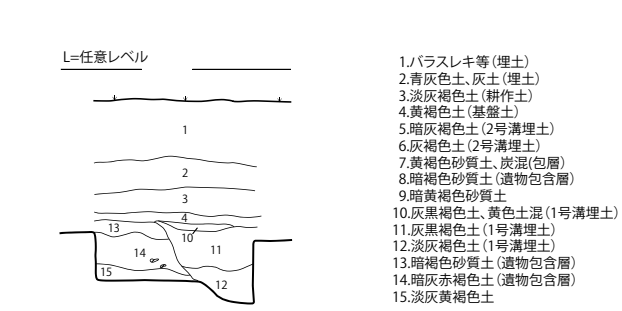
1 トレンチサブトレ土層



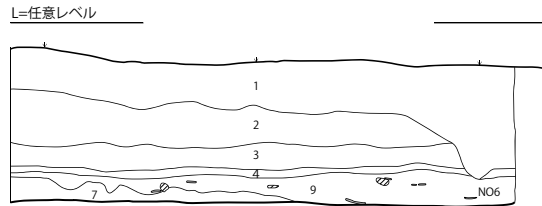
1 トレンチサブトレ土層



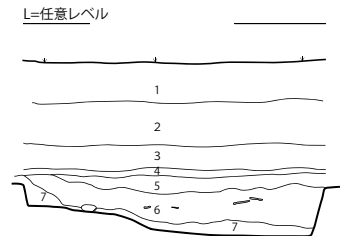
1 トレンチサブトレ土層



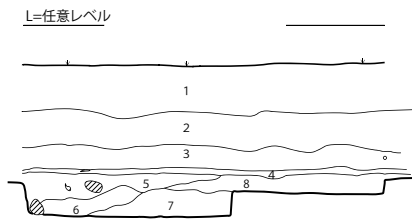
1 トレンチサブトレ土層 (1/60)



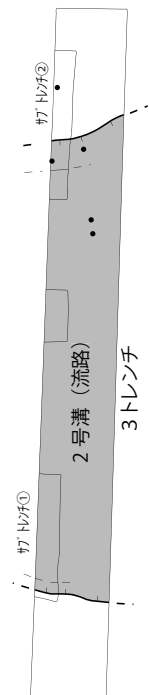
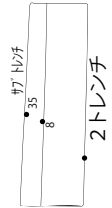
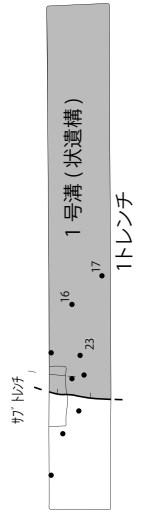
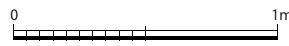
2 トレンチ土層 (1/60)



3 トレンチサブトレ①土層 (1/60)



3 トレンチサブトレ②土層 (1/60)



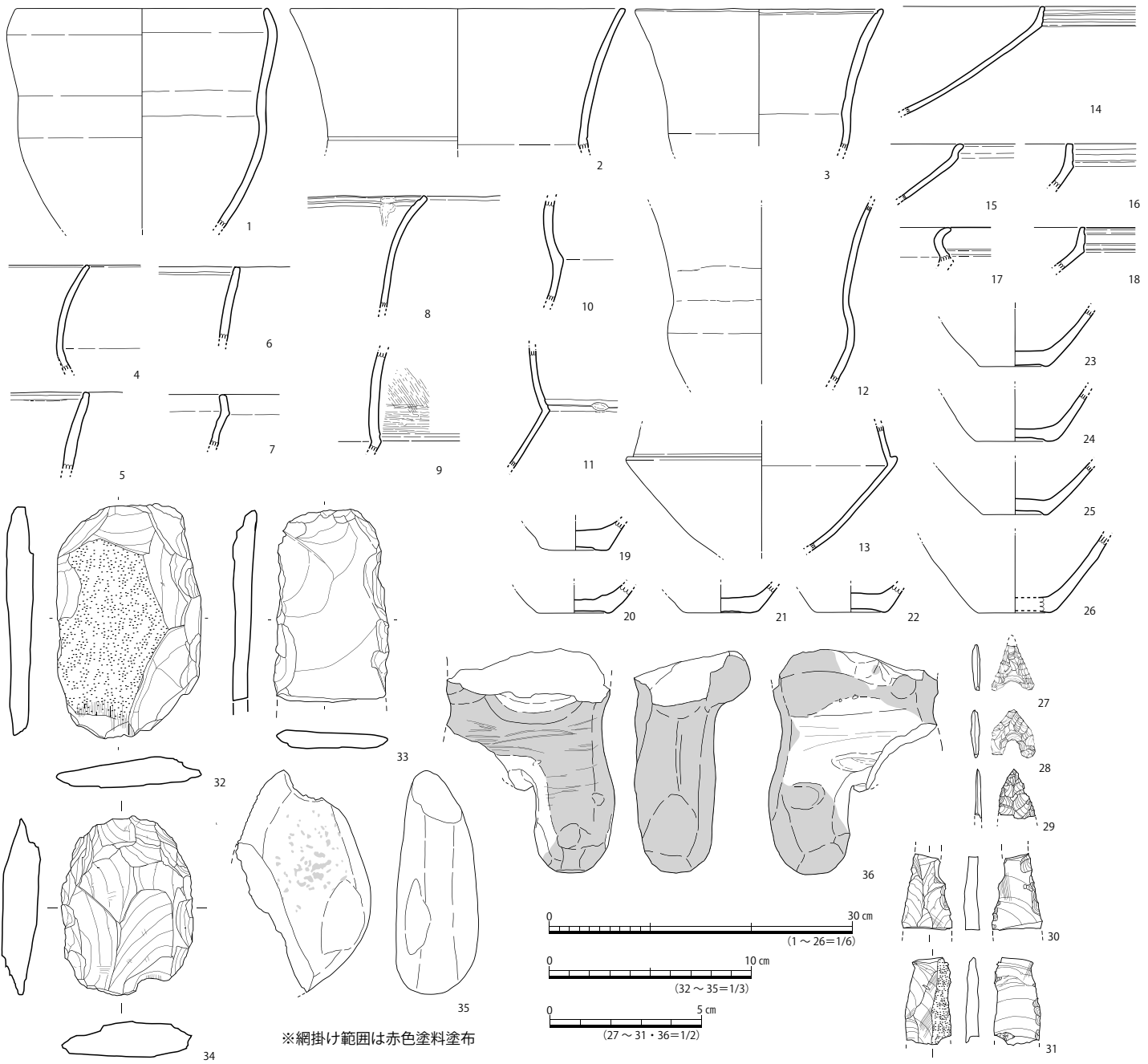
全体トレンチ配置図 (1/150)

溝（5～14層）と想定される堆積層があり、下層の淡灰黄褐色土層（15層）に至ると遺物の出土が少なくなる傾向がみられた。下部層までの深いトレンチを設定することも考えたものの、遺物の出土量も多く、地下から湧水する状況などから断念し、上層の検出に留めた。掘削には重機を用いたため、検出時には大量の遺物が出土することとなり、この遺物の中には土偶も含まれていた。以下各トレンチの状況と出土遺物の説明を行う。

1 トレンチではトレンチ北側より2 m弱のところから北側に向かって、遺物を包含する暗褐色土（13層）、灰赤褐色土（14層）を掘り込む溝状の遺構（1号溝）が確認された。サブトレンチ内部で60 cmほどの落ち込みに、灰黒褐色土（10～14層）が堆積していることが確認されたものの、底面レベルと反対側の立ち上がりを確認することが出来ず、人為的溝遺構とは断定出来ないものの、ここでは溝状遺構と判断のうえ報告する。

2 トレンチでは基盤土下部に暗黄褐色砂質土（9層）の包含層が検出された。この層自体も北側に下がっており大きなレンズ状堆積をなしていたものと考えられる。

3 トレンチでは中央部付近に暗灰褐色土（5・6層）の浅い溝状の落ち込み（2号溝）が幅9 mほど確認された。この溝状遺構が掘りこまれた層にも遺物が含まれ、埋土もやや砂性であったことから、遺物包含層中の自然流路状の



※網掛け範囲は赤色塗料塗布

出土遺物実測図

落ち込み層ではないかと判断し、流路として報告する。

**出土遺物** いずれもトレンチから出土した遺物で、1～13は深鉢ないし鉢で14～18は浅鉢、19～26は鉢の底部である。27～29は石鏃で、30・31は使用痕のある縦長剥片で黒曜石製である。32～34は安山岩製の打製石斧で32・34は刃部に縦方向の擦痕が見られる。35は凝灰岩製の拳大の礫石で一部欠損している。特段、加工は見られないが、片面には赤色顔料が塗布されている。36は土偶で、上半身と左足を欠損している。腹部は張出し、腹部上位の中央部にやや凹みが見られることから、乳房の表現がなされていた可能性がある。また股部はやや窪ませた部分と貼りつけた突起部があり、女性器などを表現したものであろうか。一方背部には凹みがあり、その下部には横方向の細い沈線が無数につけられている。表・裏ともに赤色顔料が見られ、本来全面に塗られていたと推測される。

以上の出土遺物の所属時期であるが、黒色磨研土器に縦長剥片や打製石斧が伴うとともに、口縁部文様帯に凹線文が施される土器が見られる一方で、頸部が緩く屈曲した15のような浅鉢などが見られる特徴などから、概ね鳥井原式から御領式前後の土器型式の範疇に収まるものと幅広く捉えておく。さて、土偶については市内では牧原遺跡、三和教田遺跡に次ぐ3例目の事例であり、比較的大きな破片で、三和教田遺跡出土例に比べるとやや粗い造りである。しかし、赤色顔料が塗布された礫石の出土や時期など三和教田遺跡例と酷似する点も多い。詳細な時期比定も含めて遺跡の性格などの検討は本発掘調査報告に委ねるものの、市内でも有数の縄文時代遺跡の調査事例であり、当該期の集落の様相を知るうえで貴重な資料を得ることができたと見えよう。(渡邊)

【参考】

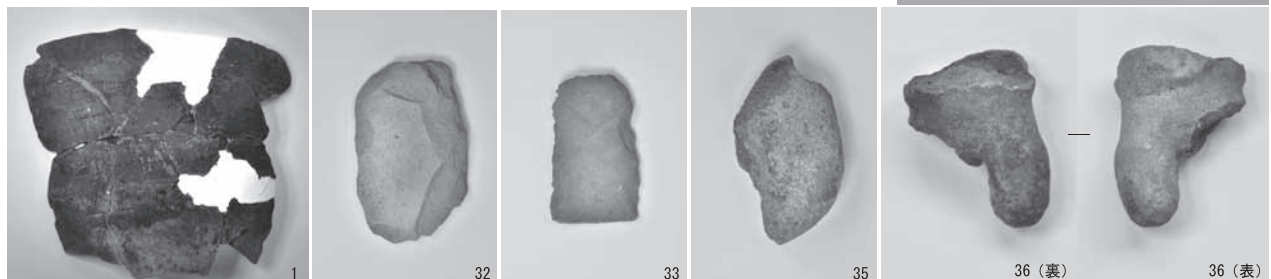
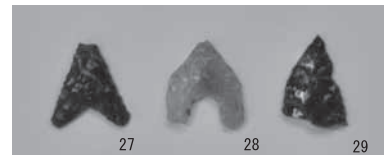
『三和教田遺跡C地点』大分県文化財調査報告書第98集 大分県教育委員会 1997

『牧原遺跡』日田市埋蔵文化財調査報告書第12集 日田市教育委員会 1997

出土遺物観察表

No	出土遺構	種別	器種	法量 (cm)			調整		胎土	焼成	色調		備考	
				口径	器高	底径	胸部径	内面			外面	内面(裏)		外面(表)
1	3トレ	縄文	粗製深鉢	(24.8)	(21.7)	-	-	ナデ	ヨコミガキ	acd	良	褐色	褐色	煤付き
2	1・2トレ一括	縄文	深鉢	(33.2)	(13.7)	-	-	ヨコナデ	ヨコナデ	abcg	良	淡橙褐色	黒褐色	
3	2トレ土層3	縄文	粗製深鉢	(24.4)	(14.0)	-	-	ナナムミガキ	ヨコミガキ	acd	良	褐色	淡褐色	
4	2トレサブレ	縄文	深鉢	-	-	-	-	ナデ	ナデ	acd	良	褐色	淡赤褐色	
5	3トレサブレ③	縄文	深鉢	-	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abc	良	暗橙褐色	褐色	
6	3トレサブレ③	縄文	深鉢	-	-	-	-	ミガキ	ミガキ	ac	良	明褐色	明褐色	
7	1・2トレ	縄文	深鉢	-	-	-	-	ナデ	ミガキ	ac	良	淡暗褐色	淡黄褐色	
8	NO6	縄文	深鉢	-	-	-	-	ナデ	ミガキ	abc	良	褐色	褐色	凹点文
9	1トレサブレ黒色層	縄文	鉢	-	-	-	-	ヨコミガキ	ヨコ・ナナムミガキ	ac	良	暗褐色	淡黄褐色	
10	1・2トレ	縄文	深鉢	-	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	abc	良	淡褐色	淡褐色	
11	3トレ	縄文	深鉢	-	-	-	-	ヨコミガキ	ヨコミガキ	ac	良	淡赤褐色	淡赤褐色	
12	1・2トレ	縄文	深鉢	-	-	-	-	ナデ	ナデ	abc	良	淡褐色	淡灰褐色	外面に黒斑あり
13	3トレ	縄文	鉢	-	-	-	(27.0)	ナデ	ミガキのちナデ	abc	良	淡黒褐色	暗褐色	
14	3トレサブレ①土層3	縄文	浅鉢	-	-	-	-	ミガキ	ミガキ	abc	良	暗褐色	暗褐色	黒斑
15	3トレ	縄文	浅鉢	-	-	-	-	ミガキ	ミガキ	abc	良	浅黄褐色	浅黄褐色	
16	3トレ2号溝	縄文	浅鉢	-	-	-	-	ナデ	ミガキ	ac	良	黒褐色	黒褐色	
17	1トレサブレ黒色層	縄文	浅鉢	-	-	-	-	ナデ	ナデ	ac	良	浅黄褐色	浅黄褐色	
18	1・2トレ	縄文	浅鉢	-	-	-	-	ナデ	ヨコミガキ	ac	良	薄黄褐色	暗橙褐色	
19	試掘一括	縄文	底部	-	-	(6.8)	-	ナデ	ナデ	abc	良	暗橙褐色	暗橙褐色	
20	3トレ	縄文	底部	-	-	(7.0)	-	ナデ	ナデ	ac	良	褐色	淡赤褐色	
21	1トレサブレ黒色層	縄文	鉢	-	-	(7.4)	-	ナデ	ミガキ	ac	良	赤褐色	赤褐色	
22	1トレサブレ黒色層	縄文	鉢	-	-	(7.0)	-	ナデ	ナデ	ac	良	淡黒褐色	淡赤褐色	
23	1トレ黒色層	縄文	底部	-	-	-	-	ナデ	ミガキ	abc	良	褐色	褐色	
24	2トレ	縄文	底部	-	-	(8.0)	-	ナデ	ナデ	ac	良	淡褐色	橙色	
25	1トレサブレ黒色層	縄文	底部	-	-	(6.6)	-	ナデ	ナデ	ac	良	淡黄褐色	淡黄褐色	
26	1トレサブレ赤色層	縄文	深鉢	-	-	(6.8)	-	ナデ	タテミガキ	ac	良	暗赤褐色	暗赤褐色	

No	出土遺構	器種	法量 (cm)			重さ (g)	材質	胎土	焼成	色調		備考
			最大長	最大幅	最大厚					内面(裏)	外面(表)	
27	2トレサブレ①	打製石鏃	1.5	1.4	0.18	-	黒曜石	-	-	-	-	腰岳産か
28	3トレ2号溝	打製石鏃	1.5	1.4	0.30	-	黒曜石	-	-	-	-	腰岳産か
29	3トレサブレ①	打製石鏃	1.6 + α	1.2 + α	0.20	-	黒曜石	-	-	-	-	小国産か
30	1トレサブレ赤色層	使用痕薄片	2.5	1.6	0.43	-	黒曜石	-	-	-	-	腰岳か
31	2トレ	使用痕薄片	2.9	1.5	0.43	-	黒曜石	-	-	-	-	腰岳か
32	一括	打製石斧	11.6	7.0	1.3	-	安山岩	-	-	-	-	
33	1トレサブレ黒色層	打製石斧	7.6	5.5	1.1	-	安山岩	-	-	-	-	
34	2トレサブレ	打製石斧	8.8	6.5	1.8	-	安山岩	-	-	-	-	
35	1トレ	礫石	10.9	6.6	4.0	-	凝灰岩	-	-	-	-	赤彩、岩偶か
36	2号溝	土偶	7.4 + α	5.5	3.8	-	-	abc	良	淡褐色	淡褐色	全面赤彩、細刻等あり



川埋蔵文化財  
資料紹介



日田市

平成28年度（2016年）  
日田市埋蔵文化財年報

発行日 平成29年6月30日  
編集 日田市教育庁文化財保護課  
発行 日田市教育委員会  
〒877-8601  
大分県日田市田島2-6-1  
TEL 0973-23-3111  
印刷 尾花印刷有限会社